

# 注 意 事 項

1. 入山券は、必ず携帯して入山して下さい。
2. 入山券を携帯していない場合は、その場で2,000円申し受けます。
3. 入山時間は、午後2時迄です。この時間を過ぎて入山する事は出来ません。
4. 山火事防止のため、たき火・たばこ等火の取扱いには充分注意して下さい。
5. 水質汚濁防止のため、各地区の水道水源地（別紙図面）並びに河川、沢、水辺には絶対に立ち入り禁止。
6. 志賀高原は国立公園です。湿原への立ち入り、高山植物採取や踏み荒らし禁止。
7. 特別保護地区（志賀山・大沼池・四十八池・長池一帯・別紙図面）への入山禁止。
8. 焼額山地区・岩菅山地区・笠岳国有林（別紙図面）への入山は禁止。
9. 自然保護のため、ゴミは絶対に持ち帰るようご協力下さい。
10. 竹の子の採取量は1人当たり10kg（本数で約300本）とします。
11. 不幸な遭難や事故が起きないよう、無理な行動は避けて下さい。
12. 携帯電話を必ず持って行きましょう。

※裏面に別紙図面あり

# クマ出没注意

- ◆みなさんが持っている食料や残飯はクマにとっておいしいエサになります。山の中では残飯・ゴミは必ず持ち帰るようにしましょう。
- ◆フンや足跡を見つけたら直ぐに引き返しましょう。
- ◆人間の存在を知らせるため、笛や鈴を鳴らしたりラジオをつけて歩きましょう。特に川の水音が騒々しいところでは特に注意して大きな音を立てるようにしましょう。
- ◆子グマを見つけたら絶対近づかないでそっと立ち去りましょう。近くに母グマがいます。
- ◆クマが活発に行動する明け方・夕暮れ時、霧の時等視界が悪いときは入山は避けましょう。
- ◆クマに出会ってしまったら、大声で叫んだり、ものを投げつけたりしないでください。静かにその場から立ち去りましょう。
- ◆姿が大きく見えるよう両手を上げてゆっくり大きく振って静かに話しかけ、人がいることを知らせてください。ゆっくり後ずさりして離れましょう。急な行動はクマを興奮させてしまいます。
- ◆背中を見せて逃げるのは禁物。クマが本能的に襲ってきます。死んだふりも通用しません。
- ◆クマの事故、山火事、その他の問題が発生した場合は、下記の緊急連絡表により直ちに関係機関へ連絡して下さい。

**※クマの被害・事故・遭難等については、関係諸団体は一切の責任を負いませんので充分ご注意下さい。**

## 【緊急連絡先】

◇岳南広域消防（救急）	0269-23-0119	◇志賀高原救助隊	0269-34-2106
◇中野警察署	0269-26-0110	◇一般財団法人和合会	0269-33-2597
◇山ノ内交番	0269-33-0006	◇志賀高原観光協会	0269-34-2404
◇志賀高原警察官駐在所	0269-34-2109	◇環境省志賀高原事務所	0269-34-2104